

白井市教育委員会会議録

○会議日程

平成24年6月5日（火）

白井市役所4階第1会議室

1. 委員長開会宣言

2. 会議録署名人の指名

3. 前回会議録の承認

4. 委員報告

5. 教育長報告

6. 協議事項

協議第1号 白井市情報システムコンサルティング業務委託業者選定について

7. 報告事項

報告第1号 契約の締結について

報告第2号 契約の締結について

報告第3号 白井市教育センター室運営委員の委嘱について

報告第4号 準要保護児童・生徒の認定について

8. その他

○出席委員

委員長 市場 正明

委員 高城 久美子

委員 石垣 裕子

教育長 米山 一幸

○欠席委員

委員 石亀 裕子

○出席職員

教育部長 清水 登

参事 伊藤 勝

生涯学習課長 大塚 栄一

文化課長 秋本 善久

書記 伊藤 祐子

○市場委員長 会議録署名人の指名をいたします。高城委員と石垣委員にお願いします。

○前回会議録の承認

○市場委員長 続きまして、前回会議録の承認に入ります。

会議録がお手元に届いているかと思えます。訂正等がございましたらお願いします。

特にございませんか。

[「はい」と言う者あり]

○市場委員長 承認といたします。

○委員報告

○市場委員長 各委員から報告がありましたらお願いします。

○高城委員 5月28日に、浦安市文化会館で行われました千葉県市町村教育委員会連絡協議会の定期総会に教育長と出席いたしました。「東京ディズニーリゾート サービスの基本理念」ということで講演がありました。学校、イコール、テーマパーク、ディズニーリゾートということで、共通点があって、学校も教師と児童・生徒が楽しみながら学ぶもの、イコール、テーマパーク、ディズニーリゾートと共通しているということで、ファミリーエンターテインメントという、各エリアのテーマということでいろいろなお話がありまして、よかったですと思います。

○市場委員長 ほか、ございますか。

[「なし」と言う者あり]

○教育長報告

○市場委員長 教育長報告をお願いします。

○米山教育長 前回の教育委員会議以降の報告をさせていただきます。

5月16日、委員長と教科用図書印旛採択地区協議会に出席してまいりました。今年は附則9条本の採択ということで、あと数回の採択協議会が開催されます。

19日、大山口中学校の体育祭が開催されました。大変天気もよく、子どもたちも大いに運動して、楽しんでおりました。

同日、子どもワンパク大会実行委員会が第三小学校で開催されました。ワンパク大会は毎年各小学校区持ち回りで実施されます。この日は天気がよかったので、外と体育館の両方で、第三小、富士地区の子どもたちがたくさん集まりました。

それから、子ども野球教室が南山の運動公園で開催されました。元西武のピッチャー工藤選手が来て、長い時間子どもたちに送球を教えてくださいました。大変指導力のある人だなというのが各スポーツ団体、スポーツ少年団の監督、コーチの意見で、1人30、40球で十何人のピッチャーに指導

してもらいました。

翌20日、郡市民体育大会の関係で空手道大会、剣道大会が開かれまして出席いたしました。子どもたちが一斉に掛け声に沿って、きちっとした形で大会が開催されました。

きのうから議会が始まりまして、大山口中学校の大規模改修と七次台小学校の増築の関係だけ提案と同時に討論、採決があり可決されました。後ほど報告いたします。

一般質問については、通学路の安全ということで、京都府を含めまして、あちらこちらで運転手による事故など、予想できない不測の事故が起きているということで、一般質問をいただいています。本市の場合、毎年PTA、それから長期休業対策研修会の中で、各中学校区を、保護者がすべての通学路を歩いて、危険箇所の補修また通学路としての環境整備の要望等をもらっているところなんですけど、3人の議員の方から質問をいただいています。

これについては、11日にP連の会議がありますので、保護者と話し合いをして、また今月の末にPTAの長期休業対策研修会ということで学校、保護者、また印西警察署含めての会議がありますので、その会議に出す基礎になる資料づくりが11日に行われると思います。それで保護者、また地域の意見、関係者の意見を踏まえまして、教育委員会議で決定できることがあったら、また提案させてもらえればと思っております。以上です。

○市場委員長 以上の委員報告、教育長報告について、質問等はございますか。

〔「なし」と言う者あり〕

○市場委員長 特にないようですので、了解といたします。

○市場委員長 続きまして、非公開案件についてお諮りします。

報告第4号「準要保護児童・生徒の認定について」は、個人情報に関する事項が含まれますので、非公開がよろしいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○市場委員長 それでは、本件については非公開とします。

○協議第1号 白井市情報システムコンサルティング業務委託業者選定について

○市場委員長 これから議事に入ります。

協議第1号「白井市情報システムコンサルティング業務委託業者選定について」、清水教育部長から説明をお願いします。

○清水教育部長 協議第1号「白井市情報システムコンサルティング業務委託業者選定について」。白井市情報システムコンサルティング業務の委託業者の選定について、別紙のとおり協議します。平成24年6月5日提出。白井市教育委員会教育長 米山一幸。

別紙をご覧ください。白井市情報システムコンサルティング業務委託に伴う提案書による委託業者選

定実施要項でございます。

まず、この業務の目的でございますが、本市教育委員会において稼働している、あるいは今後調達予定の情報システムの経費の妥当性の検証及び効率的かつ効果的な運用への転換に向けて、情報通信技術に関する専門的な知識や経験に基づいた支援を得ることを目的とする。

2番の業務の概要でございます。業務名は、先ほど申し上げましたように、白井市情報システムコンサルティング業務でございます。業務内容につきましては、コンサルティング業務委託仕様書によるものでございます。履行期間でございますが、契約締結の日から25年3月31日まででございます。

この事業の実施の理由でございますが、価格のみによる競争では初期の目的を達成できない業務内容であり、教育委員会において標準的な業務実施手続が定められていないことから、情報通信技術に関する専門的な知見及び豊富なノウハウを持ち、かつ効果的な提案及び支援が可能な事業者を評価し、受託候補者として特定するためでございます。

補足で説明させていただきますが、以前、委員の皆様には説明しましたように、白井市の情報システム、情報教育に関するシステムにつきましては、児童・生徒用のパソコンと教職員のパソコンがでございます。児童・生徒用のいわゆるパソコン室のコンピュータは、小学校が9校ございまして、1校当たり20台入っていますから180台、中学校のほうは1校当たり40台入っています、5校ありますから200台。そうしますと、380台の児童・生徒用のコンピュータが配置されています。

それに教職員用のパソコン、それぞれパソコン室にもございますし、ご存じのように、1人1台パソコンを配置することができましたから、約400台、教師用にパソコンが配置されているという状況です。それに教育委員会の中のものもございまして、今おおむね800台程度のパーソナルコンピューターが導入されている。その維持、保守、更新等々に毎年費用がかかるわけでございます。

この費用について、今までの方法よりもっと安価に、費用をかけないで同じシステムが構築できれば市にとっていいわけでございますので、今後、このシステムをどういう形で維持していったらいいのかをコンサルティング会社のほうに委託しまして、こういう整備をしていくのがいいのではないかと提案していただくという事業でございます。

4番の事業スケジュールを見ていただきたいと思います。まず、提案書を出していただくように会社のほうに依頼しました。5月中に提案書が上がってきましたので、本日、教育委員会議を開催したところでございます。提案採用・非採用通知の発送とございます。当初の予定では、きょう、この会議を開いて、その会社を決めていきたいという意向がありまして、実施要項をつくったんですが、後ほど説明しますけれども、この日にちをずらしていきたいと考えています。出てきた提案資料がかなりの量がございまして、その膨大な資料をこの場で議論して、審査をするところまでは時間が不足しますし、十分な根拠が見出せないでしょうから、もう一回、教育委員会議で決める場面を設けたいと考えております。

提案限度額でございますが、399万円でございます。

評価方法でございます。本業務の業者選定については、提出された提案書の書類審査のみとし、教育委員会において以下の項目を総合的に審査・評価し、本業務に最も適した提案を行ったと認められる者を選定するというふうに規定させていただいております。評価の観点でございますが、1番、提案者の本業務に対する理解、2番、本業務遂行上の中立性、3番、業務要件に関する提案、4番、実施体制等、5番、成果物、6番、実績、7番、情報の管理、8番、見積金額。この8視点で評価をしていただくことになります。

7番、提案書記載事項。業者のほうに提案書を出していただいたわけですが、(1)から(8)までのことを提案書に記載してくださいという形で業者に依頼しました。先ほどの評価項目と同じでございます。その8項目で評価をしていくということで、おおむね同じ、最後の「その他」のところが変わりますが、それに準じた形で提案書をつくっていただいております。評価と提案事項が見やすいようにということで、そろえて提案していただいているということでございます。

大きな8番を見ていただきたいと思っております。提案書類及び提出方法でございます。まず(1)提出書類につきましては、1つ目として提案書を出していただく。2つ目としまして見積書を出していただく。提案書の提出について、細かく指示をしております。この場ではすべて読みませんが、そこに書いてあるようなことを指示して、提案書を出していただいたということでございます。(2)提出部数及び提出方法について指示いたしまして、5月30日を提出期限としておりますので、提出されたところでございます。

9番、提案書提出の参加辞退について規定がありまして、辞退する場合には5月25日までに提出するというので、指示をしたところでございます。

10番、候補者の決定及び通知。決定につきましては、白井市長は、教育委員会議の審査結果に基づき受託業者の候補者を決定し、提案者に委託業者採用決定通知書及び委託業者不採用決定通知書により通知すると規定しております。先ほど言いましたように、本日決定できませんので、次回の教育委員会議で決定した後、市長のほうに通知して、決定していくという形をとらせていただきたいと思っております。

11番、その他留意事項というところで、特にここで押さえておきたいのは、(3)秘密の厳守という部分でございます。本提案により知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。このコンサル業務は、各学校に入ったり、パソコンの設置状況とか、そういったものがわかるわけですから、知り得たものは外へ出さないようにというところをしっかりと確認していきたいと考えております。

状況でございますが、6者に提案資料を出していただくように動いてきたわけですが、先ほどの9番、辞退とありますが、辞退者は2者ございました。6者中2者辞退、1者が未提出でした。期限になっても出てこないということで、扱いとしては辞退とみなさざるを得ないと思っております。

残り3者から提案書が参りました。どの会社がどういう提案をしているかといったものは会議の公開はできませんので、本日、この会議において提案書の内容とか業者名とかいったものについては言及できませんけれども、お手元に提案書類、1者目、2者目、3者目という形で、委員の皆様のお机の上に置いて

あると思います。

先ほど説明したように、かなり厚い資料が提出されていますので、これを今日読み切って、とても審査できないということですから、さき程説明したようにさせていただきたいと思います。この3者分を次回どういうふうにするかでございますけれども、また集まっていきなりといっても議論が深まりませんので、後ほど、この3者の評価につきまして、評価票を配らせていただきたいと思います。

評価の視点は、要項でございますように公開されていますので、6番の評価方法のところに評価の視点がございますから、その評価の視点に照らして、各社の提案書を、それぞれこんなところがいい、こういった視点でこの部分はちょっと足りないんじゃないかというところで、8項目について見ていただいて、3者の評価をしていただく。その評価票を教育委員会議の3日ぐらい前までに事務局のほうに提出していただいて、事務局で協議資料として整理いたしておきますので、皆様の評価票をベースにした議論をして、1者に絞っていきたいと考えております。

以上で委託業者の選定に関する協議ということで、提案させていただきます。

○市場委員長 ただいまの説明について、質問等はございますか。

○米山教育長 コンサルティング委託は当初予算で可決されております。基本的に何かというと、やはり毎年、電算料、IT関連の予算が大変増えていっている。ほんとうにそれだけ全部必要なのか。新しいシステムについて、業者から上がってきたものを職員がきちっと精査して、妥当な金額かどうか、今入っているシステムがすべて必要なのかどうかというのを、ここで見直しをしたいということで、今回は学校教育課関連のコンサルティングということで、プロポーザル方式で実施していこうと思っています。

この提案書を読んでいただいて、新しいシステムを構築していく、これが必要だということも確かにあるんですけども、そうではなくて、現在あるシステムについて、各社から、こういう形で、もっと安価な形でできると。中には、ほんとにすべて保守点検が必要なのかどうかという意見も外部の方からいただいているところがありますので、その辺を含めて教育委員会議のほうで決定していきたいと思います。

量的に大変多いのと、また専門用語が入っているので読みにくいと思いますけど、もし内容についてわからないところがありましたら、学校教育課が担当していますので、用語、それと現在のシステムの内容等について直接問い合わせをしてもらえればと思います。大変わかりにくい協議だったんですけど、申しわけありませんでした。

○市場委員長 もう一度流れを確認したいんですが、近いうちに説明会というか、説明のための委員会を開くと。この3者の内容等について。

○米山教育長 どうですか。協議会という形で、内容についての説明会があったほうがいいですか。

教育委員会議とは別に、協議会を開催して説明をするか、それとも各委員がこの内容を見て、評価票をお渡ししますのでコメントを入れてもらって、教育委員会議の中で議論して決定するか、各

委員どうでしょうか。

今月、学校訪問がたくさんありますので、日程と時間を調整させてもらって学校訪問の後にその中で、事務局のほうから説明を、どれがいいとか悪いとかではなくて、内容についての説明の時間を、協議会を開催させていただいて説明したいと思いますがよろしいですか。

○市場委員長 はい。

○石垣委員 スケジュールで、仕様書の確定が6月22日というのは、もう確定ですか。

○清水教育部長 決定が遅れますので、決定してから仕様書の確定までには業者と打ち合わせをしないといけませんから、これもずらさないといけないと思いますので、6月22日を変えていただいて、きょうは空欄の形にしておいていただければと思います。

今、教育長から話がありましたように、学校訪問の日日に合わせて協議会を開かせていただいて、事業について説明させていただく。それを踏まえて、評価票をつくってもらうための時間を確保して、教育委員会という形で決定させていただく。その後仕様書の決定と契約行為という形で進めていきたいと思います。それでよろしいでしょうか。

○石垣委員 先ほど、学校教育課としては800台のパソコンが導入されているというお話がありましたけれども、そのネットワークの規模というか、どのような形で情報システムが稼働しているかというのを聞きたいんですけども。

○清水教育部長 今、14校ありまして、教育委員会、学校教育課がありますので、まず先生方のパソコンと市教委のパソコン、そここのところがネットワーク化されていますので、公務支援システムというのを以前説明したことがあると思いますけれども、公務支援システムを入れていますので、そこで、ネットワーク上での例えば伝言だとか、情報の共有だとか、そういったものができるようになっていきます。

それと、子どもたちのものはパソコン室にありますので、パソコン室の中がネットワーク化されていて、例えば中学校であるとパソコンが40台あるわけですけども、その40台のパソコンが、スタンドアロンといって1台が単独ではなくて、みんなネットにつながっていて、教員のところにパソコンがあって、教員のパソコンで1人1人の画面がのぞけるようにネットワークがなっていて、教員のパソコンのところで、例えば画面を生徒のほうに映したければ、生徒のものを消して、今こういう画面で説明するよと送ることができます。そこもネットワークになっています。

それと、インターネットが全部見られるように、パソコン室からも、当然職員室からもものぞけるようになっていきますし、さらに、各教室に教員のパソコンを持ち込んでいったときにネットが見られるように、ネットの配線も教室に延ばしてある。そこまで整備されています。それでデータを各パソコンに入れてしまうと情報漏えいの問題があるから、そのデータの保存を、サーバーを外に借りる形をとって、業者のほうで、そこに保存しています。外のところからそれを持ってくるときには、当然パスワードとか、そういったものを入れていかないと、それがのぞけないようなシステム

になっています。それを1人1人の教員にもできるし、組織としてもできるというようなシステムにしているわけです。そのシステムをどういう形でやっていくのがいいんじゃないかという提案をしてもらおうというイメージです。

○市場委員長 そうすると、当初の予定だと、事業スケジュールで、仕様書の確定が6月22日となっていました。先ほどの説明で、これは当然ずれますけれども、7月の教育委員会議に間に合わせなければいけないのか。さっきの教育長の説明で、協議会の日程を考えると、7月の教育委員会議に間に合わないかなという気がしちゃうんですけれども、その辺はどうなんですか。8月でもいいのかどうか。

○米山教育長 できれば7月の教育委員会議で決定したいと思っています。

何でかという、来年度のIT関係の当初予算の要求がどのくらいの額になるかわからないですけど、10月の末から11月の頭にかけて、来年度予算の当初予算要求が始まりますので、その前に中間報告などを業者のほうから上げてもらって、そこに反映させたいというところがありますので、なるべくなら7月の教育委員会議で決定したい。もし、ずれ込むようであれば、臨時の教育委員会議を開催させていただいて、早い時期に決定していきたいと思っています。

○市場委員長 わかりました。ほか、ございますか。

それでは、この協議については次回以降に回すということにしまして、先に進みます。

○報告第1号 契約の締結について

○市場委員長 報告第1号「契約の締結について」、伊藤参事から説明をお願いします。

○伊藤参事 報告第1号「契約の締結について」。大山口中学校の校舎改修工事につきましては、昨日の議会において全員賛成により可決され、契約の相手方が決定しましたので報告いたします。平成24年6月5日提出。白井市教育委員会教育長 米山一幸。

裏面をご覧ください。契約の目的でございます。大山口中学校校舎改修工事。契約の方法につきましては一般競争入札を実施いたしました。契約金額につきましては5億2,489万5,000円、契約の相手方は千葉市中央区新町1番地17、鉄建建設株式会社東関東支店支店長富家彰夫でございます。

次のページをご覧ください。入札の状況でございますけれども、開札日が平成24年5月23日、入札の参加業者は記載の3者でございます。入札回数につきましては1回でした。工期につきましては契約締結日から平成25年1月31日までを予定しております。

なお、今回契約いたします鉄建建設株式会社につきましては、平成22年度、第三小学校で同じく校舎の改修工事を行いましたけれども、その業者でございました。

以上で報告を終わります。

○市場委員長 ただいまの報告について、質問等はございますか。

了解としてよろしいですか。

〔「はい」と言う者あり〕

○市場委員長 了解いたします。

○報告第2号 契約の締結について

○市場委員長 次に、報告第2号「契約の締結について」、伊藤参事、説明をお願いします。

○伊藤参事 報告第2号「契約の締結について」。七次台小学校校舎の増築につきましても、昨日、同じく全員賛成により可決され、契約の相手方が決まりましたので報告いたします。平成24年6月5日提出。白井市教育委員会教育長 米山一幸。

裏面をご覧ください。契約の目的、七次台小学校校舎増築工事でございます。契約の方法は一般競争入札、契約金額は3億240万円、契約の相手方は千葉市美浜区幸町1丁目2番2号、松井建設株式会社東関東営業所所長草嶋敏雄でございます。

次のページをご覧ください。開札日は、同じく24年5月23日でした。入札参加業者は記載の5者でございます。入札回数は1回、工期につきましては平成25年2月28日を予定してございます。

なお、松井建設につきましては、平成18年、大山口小学校、平成20年、清水口小学校の大規模改修を実施した業者でございます。

以上で報告を終わります。

○市場委員長 ただいまの報告について、質問等はございますか。

○米山教育長 七次台小の場合は、今回12学級の増築工事ということで、ベリーフィールドの3丁目、4丁目の通学区域の変更に伴う増築工事になります。ただ、今回は0歳児からの学区内の子どもたちの人数で12学級の増築になっております。また新規の開発があった場合、子どもたちの人数が増える可能性はあるんですけども、想定で何人増えるということができませんので、今回はカウントできる子どもの人数ということで、12学級の増築としております。来年の2月末ぐらいまでに工事を終わらせて、新年度に新しい子どもたちを受け入れるというような形になります。

この契約案件とは別なんですけれども、西白井3丁目、4丁目から七次台小に行くまでの間に、要求があったものについて、風間街道沿いに信号機が新しくつきました。県警のほうで信号機はもうつけてくれたんですけども、稼働するのは6月の中旬ごろということです。歩行者の安全性が高められるということで、直接、契約とは関係ないんですけど、七次台小増築の関係もありますので、報告いたします。

○市場委員長 工期ですが、大山口中が1月31日、それから七次台小は2月28日までですが、七次台小は増築なので影響は少ないと思うんですが、大山口中のほうの授業への影響は、最小限になるような工夫というか、そういう配慮はされているわけですね。

○伊藤参事 大山口中学校につきましては、授業に支障が出る工事につきましては、学校の夏休み期間中に終わりにしまして、その他の工事につきましては授業に支障のない工事としまして、1月

まで予定しております。

○市場委員長 ほか。

ないようですので、了解ということでよろしいですね。

〔「はい」と言う者あり〕

○市場委員長 了解といたします。

○報告第3号 白井市教育センター室運営委員の委嘱について

○市場委員長 報告第3号「白井市教育センター室運営委員の委嘱について」、清水教育部長から説明をお願いします。

○清水教育部長 報告第3号「白井市教育センター室運営委員の委嘱について」。白井市教育委員会は、白井市教育センター室運営規則第3条第3項及び第4項の規定により、白井市教育センター室運営委員を別紙のとおり委嘱したので報告する。平成24年6月5日提出。白井市教育委員会教育長 米山一幸。

提案理由でございますが、本案は、平成24年5月31日をもって白井市教育センター室運営委員の任期が満了となるため、新たに委嘱したので報告するものです。

裏面をご覧ください。任期は24年6月1日から26年5月31日まで、2年間となります。

1人目の委員さんでございますが、白井中学校の校長の永長徹委員でございます。2人目、大山口小学校の校長の伊藤久男委員でございます。3人目、清水口小学校の校長の田代成司委員でございます。4人目、白井第二小学校の教頭の渡邊秀子委員でございます。5人目は小原浩子委員、家庭児童相談員をやられている方でございます。6番目は中村淑子委員、外国語指導補助教員をやられている方でございます。7番目、清水薫委員でございますが、池の上小学校の教諭でございます。最後、8人目でございますが、行政事務局としまして、学校教育課の職員であります中村幸生を委員として委嘱、または任命したところでございます。

この中で、永長委員、小原委員、中村委員の3人は継続でございます。2期目に入ります。1番、5番、6番が2期目、それ以外の方は新規でございます。

以上、ご報告させていただきます。

○市場委員長 ただいまの説明について、質問等はございますか。

特にないようですので、了解ということでよろしいですね。

〔「はい」と言う者あり〕

○市場委員長 了解といたします。

この後、非公開案件に入ります。傍聴者は退席をお願いします。

非公開案件 ○報告第4号 準要保護児童・生徒の認定について

○その他

○市場委員長 その他、報告等がありましたらお願いします。

(特になし)

以上をもちまして、本日の日程は終了しました。

次回の教育委員会定例会は、7月3日です。

